

日本共産党

秋山もえ

いつも全力!

身がすり減るほど
がんばらなくても、
ふつうに生きていける社会にしたい。

くらしの願いに
寄りそう議席を
上尾・伊奈から

市議3期12年
みなさんとともに
実現しました

●上尾駅の大時計・ベンチ設置

「駅の大時計がなくなって困る」「自由通路にベンチがほしい」。すぐに一般質問でとりあげました。その後、どちらも設置されました。



●7年越しで丸山公園大池の水質改善実現



「公園の大池からひどい臭いがする」。1人の利用者の声からさっそく現地調査。7年前から市議会で繰り返し取り上げてきました。ようやく大池のきれい化が実現しました。

- こども医療費の無料化拡大
- ぐるっとくん障害者無料化
- 手話言語条例の制定
- 学校栄養士を全小学校に配置
- 就学援助入学準備金の入学前支給
- 病児保育室の増設
- 不育症健診への助成

●困っている人に寄り添う

藤田けいこ

(伊奈町・県立小児医療センターの存続を求める家族の会元代表)

県立小児医療センターの現地存続を求める署名活動をしていたとき、協力を申し出た秋山もえさんと出会いました。

もえさんは市民の声に耳を傾け、困っている人に寄り添う人です。きっと埼玉を良くしてくれると信じています。



●楽しい学校つくって

吉田務(元中学校教員)

いま学校では、勉強も運動も日常の生活まで点数化され、子どもも教員も息苦しくなっています。子どもの貧困も深刻です。「楽しい学校をつくってよ」は子どもたちの願いです。この願いを秋山もえさんに託したい。



●いつも笑顔でパワフル

浅賀洋子(西上尾第二団地)

もえちゃんの良いところはたくさんあるのですが、いつも笑顔でパワフルに子どもたちの将来のことを真剣に考えているところです。

そんなもえちゃんを同じ親としてこれからも応援しています。



●難病の子をもつ親として

大藤朋子(瓦葺)

私の子どもは、難病をもつ高校生です。教育委員会からなかなか特別支援学校の入学が認められないなか、一緒に関係機関に働きかけてくれたのは共産党の県議だけでした。やっと入学が決まったときは本当に嬉しかったです。

もえさんにも、ぜひ県議になってより多くの人を助けてほしいです。



みなさんとともに
今度は県政との「架け橋」になって **実現します**

5つのお約束

- 国保・介護の負担軽減へ県の助成を
- 学校給食費の無償化を全県へ
- 県立大学に医学部設置を 産科・小児科の医師をふやします
- こども医療費を上尾で伊奈と同じ18歳まで無料に
- ニューシャトルの運賃・定期代引下げを

もえ通信(特別版)

安倍政権にピリオドを打つために あなたと力をあわせたい

消費税増税を
憲法9条改悪を
原発再稼働を
やめさせよう

4・7
県議選
投票日

日本共産党 前市議会議員

秋山もえ

上尾・伊奈から
3児の母 県政へ!

くらしに希望を 政治を身近に

日本は今、生きることそのものが本当に大変な社会になっています。年金が少なくて、いつまでも働き続けなければならないような国です。若い人が夢をもって、学んだり、働くことがとても難しい国です。

私は、私たちが暮らしているこの社会を、身がすり減るほどがんばらなくても、ふつうに生きていける社会にしたい。この想いを胸に、私は市議として12年間走り続けてきました。

もう私たちの願いが届かない政治は、終りにさせようではありませんか。安倍政権にピリオドを打つためには、選挙で決着をつけるしかありません。

政治を変える力は、みなさんにあります。くらしに希望がもてる新しい政治を、力をあわせ、一緒につくりましょう。秋山もえは燃えに燃えてがんばります!

秋山もえ

プロフィール●上尾市議会議員3期/1976年(昭和51年)千葉県木更津市生まれ/新聞奨学生として働きながら大東文化大学国際関係学部(ワルドゥー語専攻)卒業/埼玉県手話通訳問題研究会会員/趣味はカフェめぐり・バスケットボール/西上尾第二団地在住・家族は夫・2男1女

県議会にみなさんの声届いていますか?

あなたの思いを託せるのはどの党か。選択の参考にして下さい。

請願内容 ○…賛成 ×…反対	共産党	自民党	公明党	国民民主党
消費税増税中止(2018年12月議会)	○	×	×	○
原発再稼働・新增設中止(2018年6月議会)	○	×	×	×
憲法9条改正慎重に(2018年2月議会)	○	×	×	○
国保税の引き上げ中止(2017年9月議会)	○	×	×	×

●多数会派の横暴にストップ!

日本共産党は、県議会の6割を占める安倍政権いいのりの自民党・公明党と正面から対決。他党派とも共同し、政務活動費の透明化など議会改革に力をつくしています。

市民と野党の共闘を
前進させます

新埼玉

2019年3月号外 日本共産党埼玉県委員会の見解を紹介します。

発行●日本共産党埼玉県委員会 さいたま市大宮区北袋町1-171-1 意見などは日本共産党中部地区委員会 ☎048-781-6111 FAX048-781-6114